

川崎区内での「連節バス」を使用した習熟訓練運転を開始します

川崎鶴見臨港バス株式会社（取締役社長 平位 武）は2023年春に川崎駅から川崎市川崎区水江町間において新たに「連節バス」（全長17.99m）を使用した営業運行を計画しており、営業運行開始に先立ち運転士の連節バス運転技術の習熟を目的とした訓練運転を実施いたします。

公道での習熟訓練は安全に十分留意して行いますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、営業運行の詳細等につきましては2023年1月下旬に改めてお知らせいたします。

記

1. 実施期間

2022年12月27日(火)から

2. 走行ルート（川崎駅～水江町）

水江町方面行：川崎駅（21番のりば）～さつき橋～臨港警察署前～水江町

川崎駅方面行：水江町～大島四丁目～労働会館前～川崎駅東口（21番のりば）

※走行ルート図参照

3. 車両概要

車名	ハイブリッド連節バス
全長	17.99m
全幅	2.49m
高さ	3.26m
定員	114名



以上

[ニュースリリース配布先 市政記者クラブ]

【走行ルート図】

